

# ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例

北海道職業能力開発大学校応用課程 生産機械システム技術科  
平成22年度卒業 昭和製器株式会社 竹中 優来 さん

## 北海道職業能力開発大学校では

- 竹中さんが学んだ北海道職業能力開発大学校の生産機械システム技術科は、製品の企画開発から各部設計、各部製作、組立、調整までの一貫した生産工程をグループワーク方式で実習（開発課題実習）をしており、現場さながらの教育を実施しています。
- 竹中さんは、在学中からものづくり（機械制御）が好きで、開発課題実習「電子ソロバンの開発」では、制御関係を中心に粘り強く取り組んでいました。

## 就職先企業での活躍

### 株式会社 昭和製器株式会社（本社 北海道小樽市）

- 北海製罐からの委託による、食用缶、飲料缶（コーヒー・お茶・果汁飲料など）、18L缶、美術缶などの製造および業務を行う会社です。
- 農産・水産・飲料等の空缶に加え、クッキーやお茶、海苔などの美術缶、乳製品や塗料に使用される18L缶などを製造する缶メーカーです。
- 会社の特徴は、以下の通りです。
  - ・製缶技術を基盤とした、高品質、高速プレステクノロジー
  - ・メカトロによる新生産システムの開発
  - ・製缶を含めたプレス加工の一貫した生産体制と品質保証体制



### 職場での活躍

- 竹中さんは、現在食品関係の製罐ラインの蓋を成形するリペア部門のオペレータとしてラインの保全管理を担当しています。
- 竹中さんのコメント  
「現在行っている作業は、交代制（2交代あるいは繁忙期は3交代）なので、体調管理にも気をつけています。大学校で学んだ機械関係だけでなく、電気関係のことも、役立っています。」



### 上司からの声

- 本保 剛 さんからのコメント  
現在は、生産ラインのオペレータをやらせてもらっていますが、いろいろな部門を経験し、将来は管理業務やらせてもらう候補生です。同僚達に少し遠慮をしているようですが、もう少し自己主張をしても良いと思っています。



本保 剛さん